

これで働く者の命と生活が守られるのか！？

「働き方改革」一括法案の問題点を考える院内集会 #0316働き方

日時

2018年3月16日(金) 11:30~13:00

会場

衆議院第一議員会館 1階多目的ホール

主催

日本労働弁護団 ※参加費無料。どなたでもご参加できます。

安倍政権は、裁量労働制に関するデータの異常が明らかとなったことを受けて、「働き方改革」一括法案から裁量労働制の拡大の部分を削除することを決めました。

しかし、高度プロフェッショナル制度の創設については、従前どおり一括法案として、時間外労働の上限規制や同一労働同一賃金などとあわせて、今通常国会に提出することを目論んでいます。また、裁量労働制の拡大についても、今通常国会での提出を断念しただけで、立法化自体を断念したわけではなく、今後も反対の声をあげていく必要があります。

他方で、現在、4月以降に本格化する有期契約労働者の「無期転換権」を阻止する雇止めが横行しており、何としてもこれを止めなくてはなりません。

働く皆さん、記者の皆さん、国会議員の皆さんとともに、安倍政権の「働き方改革」の問題点および現在行われている雇止めの問題点を学習・議論して、国会での議論を大きく盛り上げるための集会としたいと思います。

内容

- 労働弁護団からの報告
- 国会議員の発言
- 当事者・労働組合の発言
- 会場からの発言・討論
- 労働弁護団の行動提起

TEL

03-3251-5363

URL

<http://roudou-bengodan.org/>